

流域治水プロジェクト推進スケジュールについて

令和8年度 豊能地域水防災連絡協議会 流域治水プロジェクト推進スケジュール（案） 豊中市

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

当面の治水目標に対応した河川の整備



整備率：—

（令和7年度末時点）

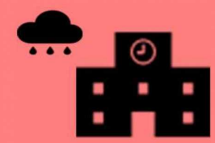
農地・農業用施設の活用



農地 0ha
農業用施設0箇所

（令和7年度末時点）

流出抑制対策の実施



既存防災調節池等
13施設

（令和7年度末時点）

山地の保水機能向上
および
土石流対策



治山対策 0箇所
土石流対策 0施設

（令和7年度実施）

被害対象を減少させるための対策

立地適正化計画における防災指針の作成



作成済

（令和7年度末時点）

被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

避難のためのハザード情報の整備



洪水浸水想定区域 7河川
雨水出水浸水想定区域
作成済

（令和7年度末時点）

高齢者等避難の実効性の確保



避難確保計画
427施設/428施設
避難訓練
189施設/428施設

（令和7年末時点）

取組み内容	令和8年度の具体的な目標 （どのようなレベルまで、どのような方法で、いつまで、など）	進捗状況（R8.6末） ①計画通り ②計画通りでない ③その他	進捗状況（R8.10末） ①計画通り ②計画通りでない ③その他	進捗状況（R9.3末） ①計画通り ②計画通りでない ③その他
マイ・タイムライン作成支援ツール	1年を通して、出前講座・アドバイザー派遣により周知・啓発を行う。			
災害個別避難計画	<ul style="list-style-type: none"> ・新システムを活用して事務運用、マニュアル作成。個別避難計画関係者へ新システムの周知。 ・年数回会議開催。 ・7月：新規対象者へ状況調査を実施する。 ・9月：作成支援者へ個別避難計画の作成を依頼する。 ・10月：個々に緊急避難施設を決定する。 			

令和8年度 豊能地域水防災連絡協議会 流域治水プロジェクト推進スケジュール（案） 池田市

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

当面の治水目標に対応した河川の整備



整備率：32%
(令和7年度末時点)

農地・農業用施設の活用



農地 0ha
農業用施設0箇所
(令和7年度末時点)

流出抑制対策の実施



既存防災調節池等
0施設
(令和7年度末時点)

山地の保水機能向上
および
土石流対策



治山対策 0箇所
土石流対策 1施設
(令和7年度実施)

被害対象を減少させるための対策

立地適正化計画における防災指針の作成



作成済
(令和7年度末時点)

被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

避難のためのハザード情報の整備



洪水浸水想定区域 5河川
雨水出水浸水想定区域 作成済
(令和7年度末時点)

高齢者等避難の実効性の確保



避難確保計画 95施設/95施設
避難訓練 95施設/95施設
(令和7年末時点)

取組み内容	令和8年度の具体的な目標 (どのようなレベルまで、どのような方法で、いつまで、など)	進捗状況 (R8.6末) ①計画通り ②計画通りでない ③その他	進捗状況 (R8.10末) ①計画通り ②計画通りでない ③その他	進捗状況 (R9.3末) ①計画通り ②計画通りでない ③その他
要配慮者利用施設の避難訓練実施率100%の維持	市内の要配慮者利用施設の訓練実施率100%を維持するため、年度当初に対象施設へ依頼を行い、未提出施設には連絡を行う。			
下水道整備	下水道事業計画に基づき10年確率降雨の雨水整備を実施する。令和8年度は雨水管渠L=52mを整備。			

令和8年度 豊能地域水防災連絡協議会 流域治水プロジェクト推進スケジュール（案）箕面市

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

当面の治水目標に対応した河川の整備



整備率：0%

（令和7年度末時点）

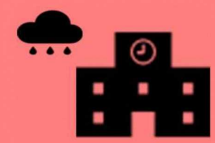
農地・農業用施設の活用



農地 0ha
農業用施設0箇所

（令和7年度末時点）

流出抑制対策の実施



既存防災調節池等
0施設

（令和7年度末時点）

山地の保水機能向上
および
土石流木災害対策



治山対策 1箇所
土石流対策 3施設

（令和7年度実施）

被害対象を減少させるための対策

立地適正化計画における防災指針の作成



未作成

（令和7年度末時点）

被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

避難のためのハザード情報の整備



洪水浸水想定区域 7河川
雨水出水浸水想定区域
作成済

（令和7年度末時点）

高齢者等避難の実効性の確保



避難確保計画
14施設/25施設
避難訓練
2施設/25施設

（令和7年末時点）

取組み内容	令和8年度の具体的な目標 （どのようなレベルまで、どのような方法で、いつまで、など）	進捗状況（R8.6末） ①計画通り ②計画通りでない ③その他	進捗状況（R8.10末） ①計画通り ②計画通りでない ③その他	進捗状況（R9.3末） ①計画通り ②計画通りでない ③その他
地域防災計画の改訂 最新の情報を反映した計画を作成し、防災・減災を目指す。主な改訂内容は、新設気象警報に伴う参集基準や避難指示基準、箕面川ダム放流に伴う避難などを追記する。	4月：追記、変更内容の洗い出し、運用方法の検討 関係部局との調整 6月：改訂内容を業者委託したたき台の作成 11月：たき台を検討し最終案の作成 3月：市町村防災会議で承認			

令和8年度 豊能地域水防災連絡協議会 流域治水プロジェクト推進スケジュール（案） 豊能町

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

当面の治水目標に対応した河川の整備



整備率:0%

(令和7年度末時点)

農地・農業用施設の活用



農地 0ha
農業用施設0箇所

(令和7年度末時点)

流出抑制対策の実施



既存防災調節池等
0施設

(令和7年度末時点)

山地の保水機能向上
および
土石流対策



治山対策 0箇所
土石流対策 0施設

(令和7年度実施)

被害対象を減少させるための対策

立地適正化計画における防災指針の作成



未作成

(令和7年度末時点)

被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

避難のためのハザード情報の整備



洪水浸水想定区域 5河川
雨水出水浸水想定区域
作成済

(令和7年度末時点)

高齢者等避難の実効性の確保



避難確保計画
4施設/4施設
避難訓練
1施設/4施設

(令和7年末時点)

取組み内容	令和8年度の具体的な目標 (どのようなレベルまで、どのような方法で、いつまで、など)	進捗状況 (R8.6末) ①計画通り ②計画通りでない ③その他	進捗状況 (R8.10末) ①計画通り ②計画通りでない ③その他	進捗状況 (R9.3末) ①計画通り ②計画通りでない ③その他
【逃げる】 自治会（自主防災組織）の水防災意識の向上を目的として、タイムラインの作成推進等を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 9月：関係部局と調整説明資料を作成 11月：説明、講習の実施 12月：関係部局と情報共有 			

令和8年度 豊能地域水防災連絡協議会 流域治水プロジェクト推進スケジュール（案） 能勢町

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

当面の治水目標に対応した河川の整備



整備率：6.7%
(令和7年度末時点)

農地・農業用施設の活用



農地 0ha
農業用施設0箇所
(令和7年度末時点)

流出抑制対策の実施



既存防災調節池等
0施設
(令和7年度末時点)

山地の保水機能向上
および
土石流対策



治山対策 1箇所
土石流対策 3施設
(令和7年度実施)

被害対象を減少させるための対策

立地適正化計画における防災指針の作成



未作成
(令和7年度末時点)

被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

避難のためのハザード情報の整備



洪水浸水想定区域 8河川
雨水出水浸水想定区域 未作成
(令和7年度末時点)

高齢者等避難の実効性の確保



避難確保計画 12施設/12施設
避難訓練 12施設/12施設
(令和7年末時点)

取組み内容	令和8年度の具体的な目標 (どのようなレベルまで、どのような方法で、いつまで、など)	進捗状況 (R8.6末) ①計画通り ②計画通りでない ③その他	進捗状況 (R8.10末) ①計画通り ②計画通りでない ③その他	進捗状況 (R9.3末) ①計画通り ②計画通りでない ③その他
地域防災計画の整備 国や大阪府との計画と整合を図り、実効性のある計画となるよう整備する。加えて、関連計画（受援計画、業務継続計画）も盛り込み、地域防災計画として整備する。	次の3計画を地域防災計画として一体的に整備 ①地域防災計画（改訂） ②受援計画（策定） ③業務継続計画（改訂）			
地域防災の推進 本町は約100km ² と広く、峠も多く、自治区も44に分かれていることから、地域防災の強化が非常に重要であり、推進を図る。	自主防災組織の拡大 現在、44の自治区の内、15区が自主防災組織として組織化されているが、3区増を目標に地域に必要性を訴えていく。			